

ぱ び る す 第8号

あけましておめでとうございます。冬休みは楽しくすごせましたか？

今年の干支はうさぎ年です。でも世界の国々では、干支の動物はちょっと違ったりしているそうです。イノシシが豚だったり、牛が水牛だったり。その国々で身近な動物が選ばれているのですね。ベトナムでは今年がねこ年だそうです。日本では干支にネコがないのは「ネズミにだまされて干支決め競争の日を間違えたから」なんて言い伝えられていますが、ベトナムのネコはだまされなかったのですね。

1月の図書館カレンダー

月	火	水	木	金	土	日
9	10 新学期	11	12 給食開始	13	冬休みに借りた本は 最初の図書館の時間に返し ましょう。図書館の ないクラスは、休み時間 などに返却してくださ	
16	17	18 委員会	19	20		
23	24	25	26	27		
30	31	2/1	2/2	2/3		

今年の干支 とってもかしこいウサギの本の紹介です。

『うさぎどん きつねどん』集英社 J.C.ハリスさく 亀井俊介やく

古い本ですが、実はこのお話はとても有名なお話なんです。

みなさんはディズニーランドのスプラッシュマウンテンに

乗ったことはありますか？その乗り物の元になったお話です。

うさぎどんがきつねどんから知恵を使って逃げ回ります。



『かちかちやま』 福音館書店 おざわとしお再話

有名な日本の昔話。おばあさんの復讐をする

強くて頭のいいうさぎがでてきます。

でもちょっとたぬきがかわいそう…?



『うさぎのなぞなぞ屋』 教育画劇 さとうまきこ作

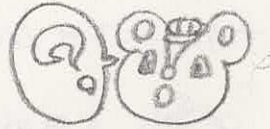
ある日、公園で一人で遊んでいたリナちゃんが、いつのまにか

迷い込んだ不思議な家。服を着たうさぎが

「さいしょが『う』でさいごが『ぎ』、この動物なあんだ」

と簡単すぎるなぞなぞを出してくるけど、だんだん帰れるのか

不安になって…最後まで読むとうさぎの正体がわかります。



『シートン動物記ワタオウサギのラグ』 童心社

アーネスト・T・シートン文・絵 今泉吉晴訳・解説

シートンが緻密に観察した動物の行動を元にした物語です。

ウサギは小さくて弱そうに見えますが、生き延びるために

素晴らしい知恵をもっています。

子どもが一匹で生きていけるように母がその知恵を教えこみます。

強い母の愛に感動！古い本だと思い手に取ったことのない人も

ぜひ読んでみてください。低学年向きに

書かれたバージョンもあります。



幼年版シートンどうぶつ記

『ギザ耳ウサギ』あすなる書房

こばやし せいすけ：ぶん

1年生から
よめます